



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは  
こうへい  
**山田耕平**  
です

2024.1.1 No.499

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを  
ご活用下さい



2024年 新しい年の幕開け

**新たな変化 さらに加速へ 4期目も全力**

日本共産党杉並区議団の6名



岸本聡子区長の就任から一年半が経過し、くらしと福祉優先の区政に変化しつつあります。党杉並区議団が提案してきた福祉施策や生活支援、事業者支援など、様々な施策が前進しています。学校給食費の無償化や就学援助の拡充、高齢者の補聴器購入費助成、中小企業への物価高騰支援など、多くの「新しい変化」が生まれています。

くらし・福祉優先の区政へ



引き続き、日本共産党杉並区議団の幹事長として、本年も責任を持って務めます。みなさんのご指導とご鞭撻をお願いします。

2024年の新しい年が幕を開けました。昨年4月に行なわれた杉並区議会議員選挙では、みなさんのご支援で4期目の議会に押し上げて頂きました。党区議団は現有議席を維持する6名が当選しました。みなさんからお寄せ頂いた願い、お預かりした議席の重みと責任を受け止めています。党区議団一丸となり、杉並区民の命と暮らしを守るために全力を尽くす決意です。

区民の願い実現に向けて

**物価高騰による中小企業への光熱費支援  
2月末まで申請期限延長へ**

12月22日、杉並区は「中小企業光熱費高騰緊急対策助成金」を2024年2月末まで申請期限を延長すると発表しました。当該事業は、党区議団が物価高騰対策として実施を求め、岸本区長のもとで実現した事業で、区内中小業者が負担した昨年4月から9月までの電気・ガス料金に対して杉並区が補助金を支給するものです。

申請期限が2023年末に迫るなか、党区議団は12月12日には申請期限延長等を求める申し入れを実施。

その後、申請期間が延長されました。

まだ申請がお済みで無い事業者のみなさん、ぜひご活用ください。



昨年12月12日に申請期限延長を求める申し入れを実施。申し入れ文書を受け取る岸本区長と党区議団。

前区政の課題の見直しへ

前区長が進めた「区民無視・区政私物化」の区政運営は、多くの「負の遺産」を残してきました。

しかし、党区議団の粘り強い論戦と岸本区長の新たな区政運営により、児童館・ゆうゆう館の全館廃止計画をストップし、住民合意の無い都市計画道路等は、住民との協議を深め見直しも含めた検討が進められています。杉並区は大きな転換点を迎えています。こうした変化をさらに加速させ、区民が主人公の杉並区を実現するために、今年も全力を尽くします。

# 2023年を振り返って 住民福祉の向上へ

## くらしを応援する積極提案

前区政のもとで23区と比較しても、後れていた施策が前に進み始めています。党区議団が提案し続けてきたことも区政運営に反映され始めています。

### 杉並区でも給食費無償化スタート



記者会見で補正予算の内容を説明する岸本区長

憲法26条「義務教育は、これを無償とする。」との条文を実現する為、条例提案権を活用するなど、長年給食費負担の軽減を提案してきました。

岸本区長のもと、昨年10月から無償化がスタートしました。東京都においても区部の動向等を受け、給食費への補助が実施されます。

### 家賃助成制度、来年度実施へ

物価高騰が深刻化するもと、党区議団が求め続けてきた家賃助成制度を杉並区でも実施することが示されました。2024年度中に実施するべく準備が進められています。

#### 前区政と岸本区政の比較

住民生活に関わる施策	前区政	岸本区政
学校給食費無償化等の支援 23区中22区で支援	実施せず	実施
家賃助成制度 23区中19区で実施	実施せず	実施へ 2024年度
高齢者の補聴器購入費助成 23区中17区で実施・予定	実施せず	実施 予算拡充

### 住民参画によるまちづくりを

前区政のもとで強行された都市計画道路整備等は、岸本区政において住民との協議が進められています。住民参画のもとで計画見直しが必要です。

#### おやじの会・会長2年目

子ども達の小学校のおやじの会の会長を務め2年目となりました。

おかげさまで、新おやじのみなさまの加入もあり、順調に世代交代が出来そうです。今年が一番下の娘が1年生となるため先は長いですが、頑張ります。



#### 昨年の一コマ 指揮者を務めました

2023年度荻窪消防団操法大会が実施され、選手(指揮者)を務めました。地域防災力向上に全力を尽くします。



分団代表として表彰を受ける。

## 掲げた公約の実現に全力

2023年4月に行われた杉並区議会議員選挙で、日本共産党杉並区議団は現有議席の6名が当選。山田耕平も2888票を得票し、4期目の当選を果たしました。みなさんのご支援に感謝するとともに、掲げた公約実現に全力を尽くしてまいります。



## 社会福祉士の専門性活かして

改選後の区議会で、引き続き保健福祉委員(副委員長)を務めることになりました。保健福祉委員会を区議会最長の13年目となります。社会福祉士の専門性を活かして徹底した論戦を行ない、杉並区の福祉向上に取り組んでいます。

### 児童館・ゆうゆう館の役割に光を!

前区政が進めてきた児童館・ゆうゆう館の全館廃止方針に対して、福祉的な視点からの問題を指摘し、見直しを求め続けてきました。岸本区政のもと見直しが進められています。

### 重度障害者の就労支援事業スタート

障害者団体の要望を受け、重度障害者の就労支援事業の実施を質問。その後、補正予算にて事業が開始することになりました。

### 介護保険運営協議会委員も兼任

介護保険運営協議会委員を務め、区内介護事業所の職員体制や処遇向上を求め論戦に取り組んでいます。

## 生活相談実施中

杉並区議会議員・社会福祉士として、生活についてのご相談をお受けしています。家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

■山田耕平 090-9973-0941

お困りごと等、  
お気軽にご相談ください